

所要時間20分の教案を作る
—gustarと同じように用いられる動詞
(encantar, interesar, parecer, importar,
doler, faltar, molestar)—

岡 あゆみ

・教科書の中には動詞gustarと一緒に、encantar, interesar, parecer, importar, doler, faltar, molestarなどの動詞を教えているものがある。

・これらの動詞は「gustar型動詞」や「gustar型構文」と称して紹介されることが多い。

・gustarとともにこのような他の動詞も導入している教科書（初級～中級？）

- ・『プラサ・マヨールⅠソフト版ーベーシック・スペイン語』青砥清一他
 - ・『プラサ・アミーゴスースペイン語で話そうⅡー』青砥清一他
 - ・『世界につながるスペイン語』イグナシオ・アリスティムニヨ他
 - ・『プラサ・マヨールⅠーコミュニケーション・スペイン語』マヌエラ・アルマラス他
- 著
- ・『現代スペイン語文法』（改訂版）大岩勉、高橋覚二
 - ・『新・スペイン語へようこそ！』木村琢也
 - ・『総合スペイン語コース 初級 改訂版』スペイン語教材研究会
 - ・『スペイン語キックオフ（CD付）』泉水浩隆
 - ・『スペイン語で行こう！』（新装改訂版）アルトゥーロ・バロン・ロペス他
 - ・『スペイン語の世界へようこそ2』村上陽子他
- など

<画像>

最初に挙げた教科書の中で、parecerをgustarと一緒に紹介していないのは、大岩勉、高橋覚二『現代スペイン語文法』（改訂版）のみ。

『現代スペイン語文法』（改訂版）大岩勉、高橋覚二(p.43)

<画像>

他の教科書は、parecerを別枠で挙げることなく、gustarとともに一挙に紹介しているか、

例えば、『プラサ・マヨール Iーコミュニケーション・スペイン語』 マヌエラ・アルマラス他著(p.36)

<画像>

一旦、gustarを紹介した後、他のいわゆるgustar型動詞・構文とともにparecerを導入している。

例えば、『新・スペイン語へようこそ！』木村琢也(p.30)

<画像>

しかし、一方で、parecerを、gustarとともにではなく、繫辞動詞に近い動詞として紹介している文法書がある。

『中級スペイン文法』 山田善郎監修(p.352)

<画像>

提案したい教案

動詞parecerは含めずに、gustar型動詞を導入する教案。

[動詞gustarの振返り]

スペイン語では「私はコーヒーが好きです」はMe gusta el caféと言いましたね。

Me gusta el café. 私はコーヒーが好きです。

動詞gustar

1. 事物を主語にとりやすい。

2. 構文<間接目的格人称代名詞+動詞>

(好きという)感情は、我々人間にとって関わりの強い事柄なので、間接目的格人称代名詞をとる。

事物を主語にとりやすく、また、間接目的格人称代名詞をと
りやすい動詞（感情に加え、その他、感覚・興味（・重要性・
過不足）など、我々人間にとって関わりの強い事柄を表す動詞
も間接目的格人称代名詞をとることが多い）。

○doler

私は頭が痛い。 Me duele la cabeza.

○interesar

彼女は歴史に興味があります。 Le interesa la historia.

○encantar

私は出かけるのが好きです。 Me encanta salir.

○? importar（訳がgustarとは異なってくる）

彼にとって値段は問題ではない。 No le importa el precio.

△molestar (辞書では自動詞ではない、主語に人が来ることも多い?)

私にとってその音は迷惑だ。Me molesta el ruido.

△faltar

彼は経験が足りません(必要です)。Le falta experiencia.

*後5分です。Faltan 5 minutos.

×parecer

教科書で挙げられている例文のタイプは主に次のようなもの。

¿Qué te parece esta ropa?

Me parece elegante.

(『世界につながるスペイン語』イグナシオ・アリスティムニヨ
他、p.25)

¿Te parece interesante esta novela?

君はこの小説がおもしろいと思いますか？

(『スペイン語キックオフ (CD付)』泉水浩隆、p. 48)

[参考]動詞gustarとは . . .

- ・ 山田善郎(監修)『中級スペイン文法』 (p.439)
感情・心理・感覚を表す自動詞を代表する動詞
平常肯定文の無色な語順で、動詞>主語
- ・ 寺崎英樹『スペイン語文法の構造』 (p.122-124)
特別の文型を形成する感情動詞文の代表的なもの
自動詞 . . . 間接補語+動詞+主語
他動詞 . . . 直接補語+動詞+主語
(経験者→間接補語または直接補語で示される)
(対象→主語で示され、通常後置される)
- ・ 上田博人『スペイン語文法ハンドブック』 (p.342-344)
«間接目的語+自動詞+主語»の構造をとる動詞
- ・ 寿里順平『応用スペイン語文法』 (p.132)
格転倒 (人物以外の事物を主語に立てる)

本パワーポイントの資料の後半の〈提案したい教案〉以降では、当日の出席者の皆様の御意見を参考にしつつ改良をし完成させました。
ありがとうございました。